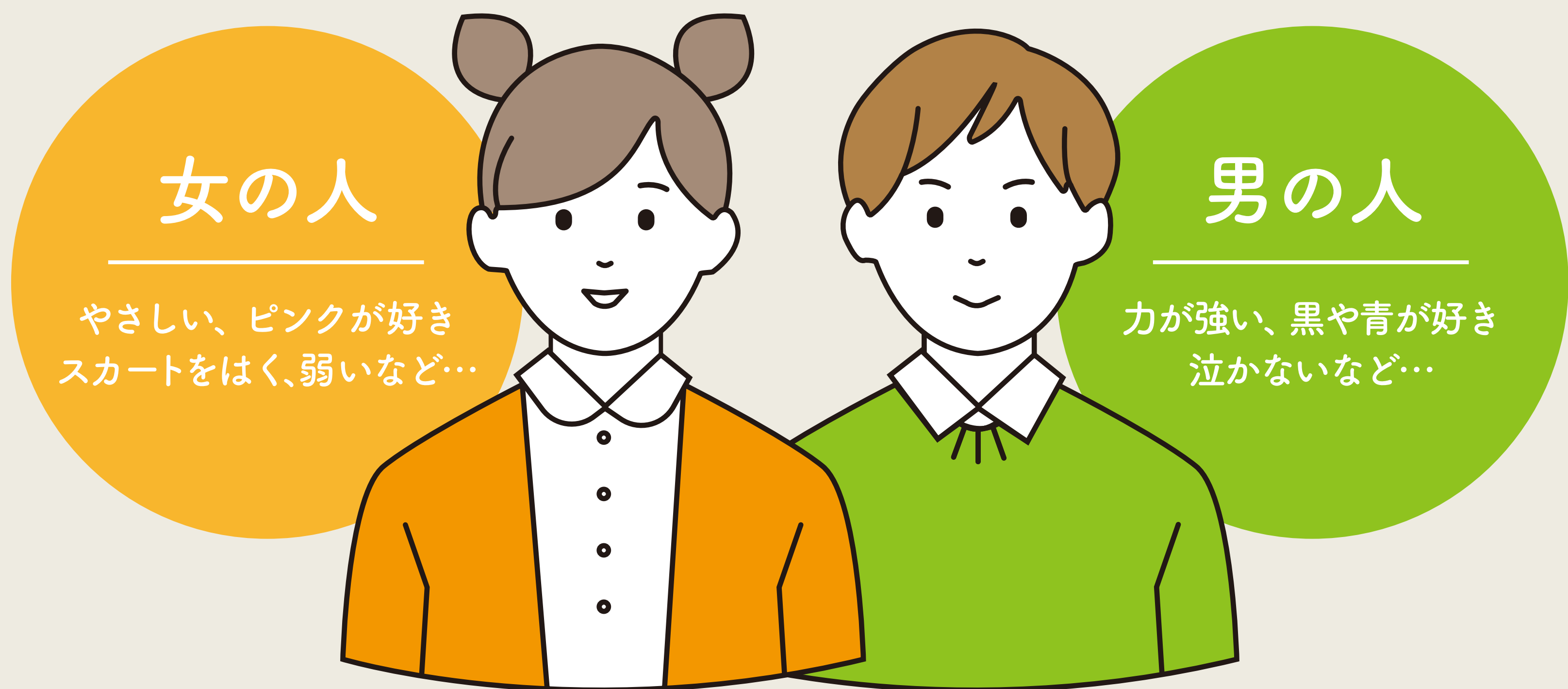


性的少数者

LGBTについて知っていますか？

～いろいろな性について考えてみよう～

あなたは「女の人」「男の人」をどんなふうにイメージしますか？



このイメージは、私たちが生きている社会が、「女の人」「男の人」にとって好ましいこととして作られてきて、固定された「女らしさ」「男らしさ」の考え方です。これを社会的な性（gender：ジェンダー）と言います。

でも、力強い女の人だって、優しくて涙もろい男の人だっていますよね。いろいろな人がいる世の中なのに、「女らしさ」「男らしさ」という固定した考え方で決めつけてしまうと、誰もが住みやすい社会ではなくなってしまいます。特にLGBT(性的少数者)の人たちにとって、とても住みにくいことがあります。

エルジーピーティー

■LGBTという言葉について

LGBTはL：レズビアン、G：ゲイ、B：バイセクシュアル、T：トランスジェンダーそれぞれの英語の頭文字をとって作られた言葉です。性的少数者（セクシュアル・マイノリティ）をあらわす言葉として使われています。



🌈 性別って「女の人」と「男の人」だけなの？

性別は2つだけに区別できませんし、見た目だけではわかりません。



からだの性

(生物学的性：sex)

生まれた時の見た目（生殖器の形態）などで判断された性別を言います。でも見た目（生殖器の形態）だけで「女の人」「男の人」と二つに分けられないこともあります。というのは、見た目（生殖器の形態）だけでなく、染色体や性ホルモンの状態などからも「からだの性」が判断されるからです。

人には「背の高い人、低い人」「足の大きい人、小さい人」がいるように、「男の人の身体」「女の人身体」も人それぞれです。

「からだの性」は人それぞれです。



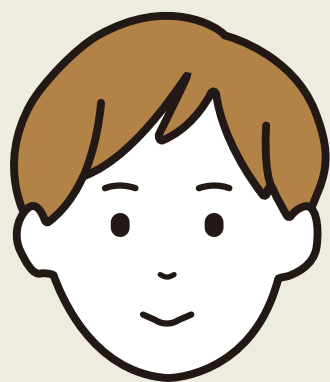
🌈 あなたの「性別」はなんですか？

他の人からは男の人に見えても「自分は女の人」 thoughtたり、他の人からは女の人に見えても「自分は男の人」 thoughtう人がいます。
「からだの性」に対して自分自身が感じる性別を「こころの性（性自認）」といいます。

こころの性（性自認）はいろいろです

からだの性とこころの性が
同じです（シスジェンダー）

からだの性も
こころの性も
男性です

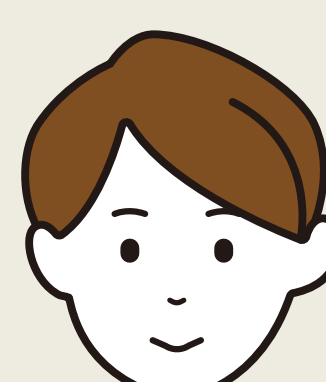


からだの性も
こころの性も
女性です

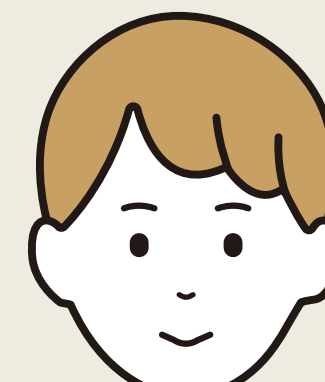


からだの性とこころの性が
違います（トランスジェンダー）

からだの性は男性で
こころの性は女性です

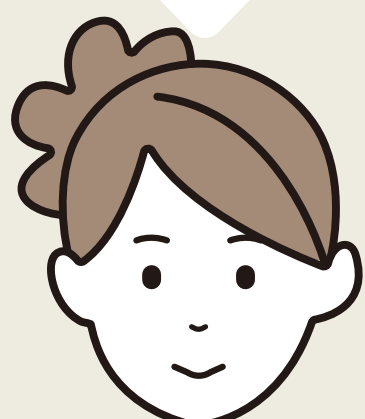


からだの性は女性で
こころの性は男性です

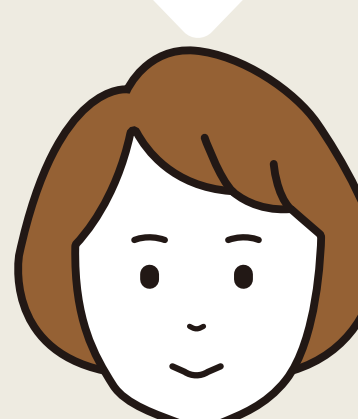


感じ方も人それぞれです

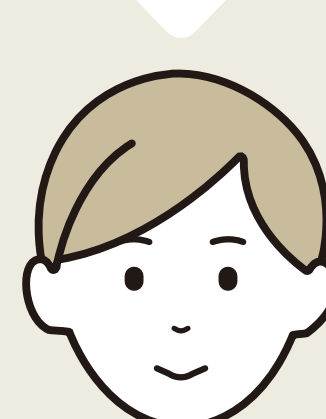
男性と女性の
真ん中だと
思っています



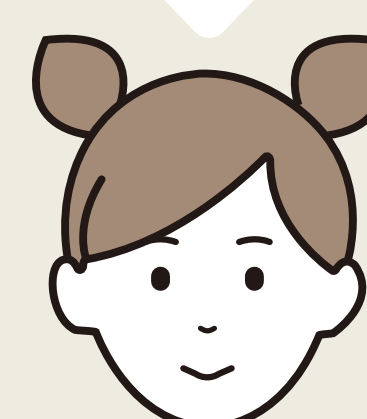
男性でも女性でも
ないと思っています



男性か女性か
どちらかは
決められないし
決めたくないです



男性と女性
どちらも自分だと
思っています



「からだの性」がいろいろであるように、「こころの性」もその人が
どう感じているかは、人それぞれです。あなたはあなた、いろいろ
な「こころの性」の人がいていいのです。



いろいろな「好き」のかたち

「からだの性」「こころの性」のほかに、「好きになる性（性的指向）」があります。かならず誰かを好きになる、あるいは、かならず異性を好きになるとは限りません。「好き」のかたちはいろいろです。

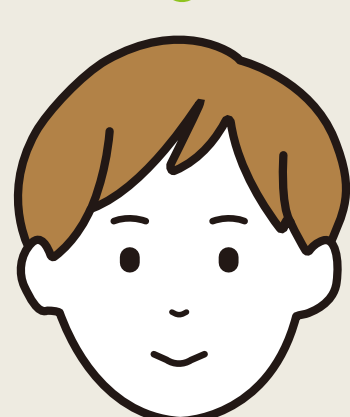
いろいろな「好き」があります

わたしは「女性」だ
だと思っていて、「女性」を好きになります。



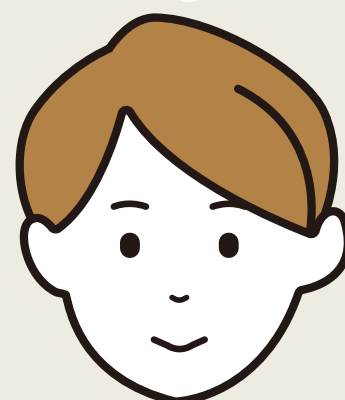
女性として女性が好きな人
L：レズビアン

わたしは「男性」だ
だと思っていて、「男性」を好きになります。



男性として男性が好きな人
G：ゲイ

わたしは「男性」も「女性」も好きになります。

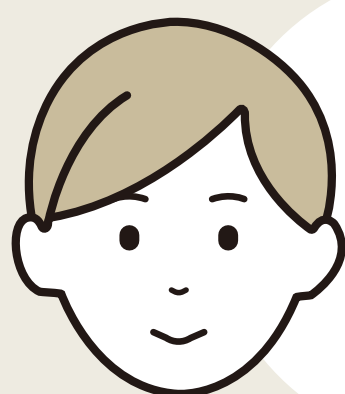


男性も女性も好きになる人
B：バイセクシュアル

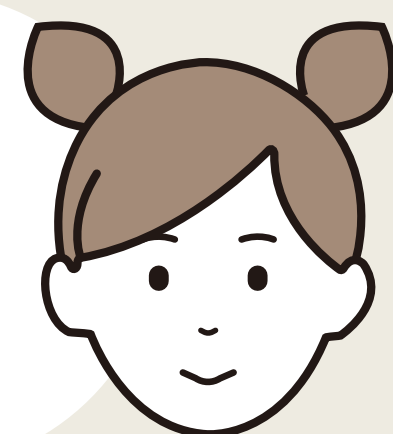
わたしは異性を好きになります。



異性を好きになる人
ヘテロセクシュアル



男の人にも女の人にも「好きの気持ち」を持たない人もいます。



「からだの性」「こころの性」「好きになる性」は人それぞれで多様です。どのような「性」の人も、一人ひとりが尊重され「ありのままの自分」で生きることができるようになればいいですね。





「知る」から「今日できること」へ

多様な性を生きているのは「私もあなた」もです。LGBT(性的少数者)の人たちにとってだけでなく、「私もあなた」もすべての人にとって心地よい社会を目指します。

こんなことで困ってませんか？

- トイレはほとんど男女別だ。
使いにくいなあ…。
- 毎日、こころの性と違う制服を着るのがつらい…。
- 冗談でも「ホモ」「レズ」「オカマ」って聞いただけで嫌な気持ちになる…。
- 「気持ち悪い」とからかわれる…。
- 「おかしい」と言われるのがコワくて誰にも言えない…。

もし相談されたら…

- 何に困っているか、最後まで丁寧に話を聞きましょう。
- 自分の「普通」を困っている人に押しつけないようにしましょう。
- 聞かれてわからなかったら、わからないと伝えましょう。
- 聞いたことを勝手に他の人に伝えるしないでください。(※これはとても大事なことです。)

※その人に聞かずに、勝手に他の人に伝えてしまうことを「アウトティング」といいます。これは本人をとて傷つけたり、命にかかわることさえあります。

性のあり方について相談できる窓口

■岩手県男女共同参画センター

LGBT 相談

019-601-6891

毎週火曜日・金曜日 16:00~20:00

性指向や性別の違和感などで相談したい方の相談を面接・電話でお受けします。

※ご家族・パートナー・支援者も対象です。

■公益財団法人

人権教育啓発推進センター

・みんなの人権 110 番
(全国共通人権ダイヤル)

電話：0570-003-110

・子どもの人権 110 番
電話：0120-007-110

■よりそいホットライン

①0120-279-338 に電話をする。

②音声ガイダンスが流れます。
相談したいことを選んで下さい。

③「4 番」が性別や同性愛に関する相談です。

LGBT 出前講座のご案内

岩手県男女共同参画センターでは、「多様な性 (LGBT)」に関する出前講座を実施しています。詳細は下記へお問い合わせ下さい。

【問合せ】岩手県男女共同参画センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 アイーナ 6 階 TEL: 019-606-1761 FAX: 019-606-1765 E-Mail: danjo@aiina.jp